

平成31年度 米子市小学校オープンスクール（仮称）【1年次】実施要項（案）

平成31年2月12日
学校教育課

1 目的

小学校に就学する子どもが早期に就学予定の小学校を見学・体験することで、小学校生活への期待を膨らませたり、不安を軽減したりするとともに、学校と保護者及び保護者同士のネットワークを構築するための契機とする。あわせて、小学校の、就学する子ども理解、保護者理解に資する。

2 概要

平成32年4月に就学する子どもが就学先の小学校生活を見学したり体験したりする。保護者に対しては、有識者の講演等を通して、小学校生活への見通しや、就学に向けた家庭での準備のための情報を提供する。また、就学する子ども同士、保護者同士の交流の場を設けることで、家庭相互のネットワーク構築の一助とする。

3 実施対象校（モデル校）

市内4～5校

※都市型、市外周辺型、大規模校、小・中規模校等、バランスを勘案して依頼決定する。

4 実施時期

原則として、平成31年6月中旬～7月中旬の土曜日

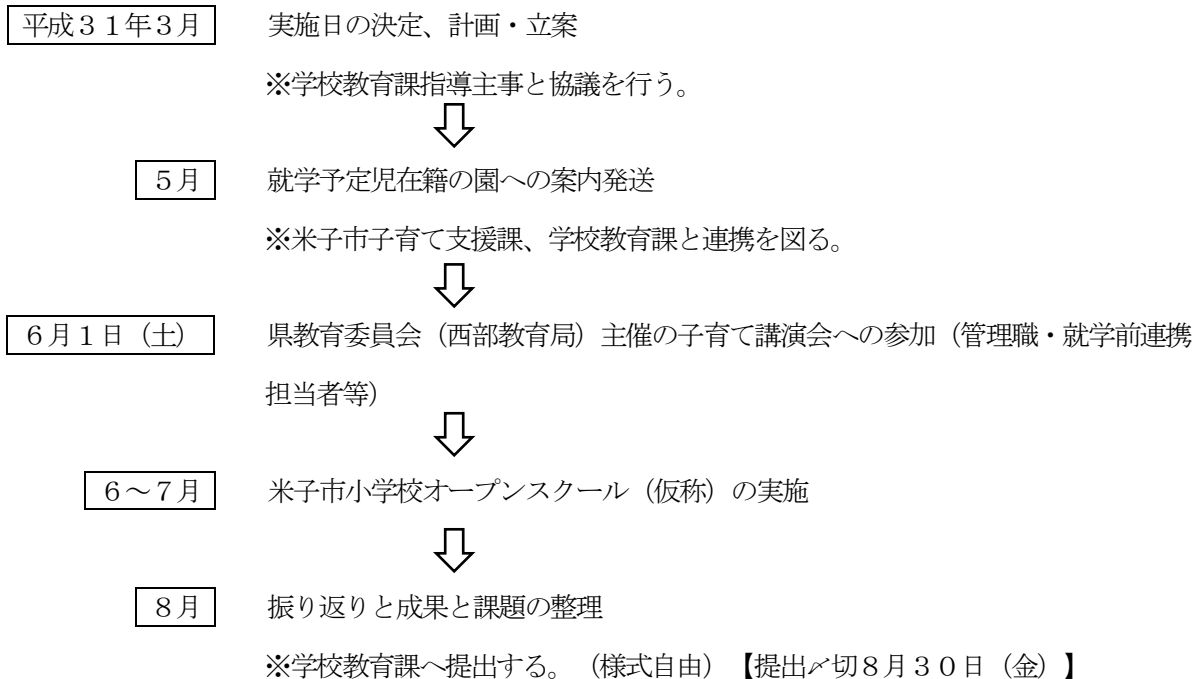
※第一候補日を6月1日（土）とする。

5 実施主体

各実施対象校

※企画・立案については、米子市教育委員会事務局学校教育課指導主事も加わる。

6 実施の流れ





9月以降

市内全域への情報提供及び次年度【2年次】に向けた協議

※学校教育課指導主事と協議を行う。

7 その他

- ・原則として、半日開催とする。
- ・原則として、モデル校1校につき、単年度上限40,000～50,000円を執行する。
- ・鳥取県教育委員会（西部教育局）主催の有識者による子育て講演会（平成31年6月1日予定）へ、管理職及び就学前連携担当者が参加する。また、参加の呼びかけを、就学予定児の保護者や地域の保育園・幼稚園・認定こども園等に対して行う。
- ・会の名称や実施内容等について、各実施対象校で創意工夫する。
- ・モデル校は、担当者連絡協議会に担当者が出席し、進捗状況を共有したり、善後策について協議したりする。（年3回程度予定）
- ・市内全小学校において、「就学前連携担当」を校務分掌上に位置づける。